

千葉県で管理する下水処理場での汚水処理概要(平成22年度)

~汚水を浄化するということ~

財)千葉県下水道公社



START!!



1年間で流した汚水
3560億ドル/年
1人が1日に流した汚水
363㍑/日・人

県内に15,000kmの下水管
千葉県内の下水道管をすべてつなげると約15,000kmになります。千葉県から南アメリカ大陸のペルーまでとどくことになります。

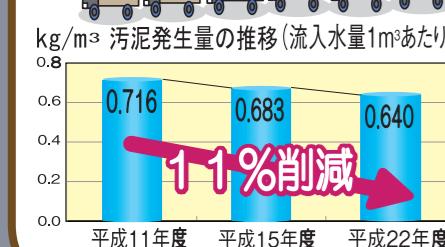
日本からペルーまでとどく長さ

1日にプール2,700杯分の汚水
1日に小学校によくあるプール(360m³)で約2,700杯分の汚水が流入しています。
1日に1人あたり363㍑
500mlペットボトル726本分の汚水
1日に1人当たり363㍑の汚水を流れています。500mlのペットボトル約726本分になります。

1日に大型ダンプ63台分の汚泥が発生!!

1日に625tの脱水汚泥が発生します。大型の10tダンプで約63台分に相当します。

施設の改善や運転方法の調査研究などを実施し、汚泥発生量の削減に努めています。平成11年度と比較すると平成22年度までに約11%の汚泥発生量が削減されています。



汚水を処理するために必要なもの IN!!

下水処理場に入ってきた汚水をきれいにするために、多くの『薬品』や『エネルギー』が必要とされています。

H22 主な薬品の年間使用量

薬品名	使用量
次亜塩素酸ナトリウム	2,890t
苛性ソーダ	1,173t
塩化第二鉄	5,853t
消石灰	5,982t
その他	1,270t
薬品類合計	17,168t/年

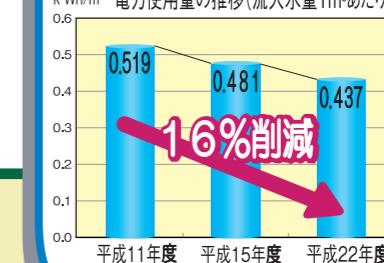
H22 年間エネルギー使用量

エネルギー名	使用量
電力	1億5597万kwh/年
水道	2100万ドル/年
重油	83万ドル/年

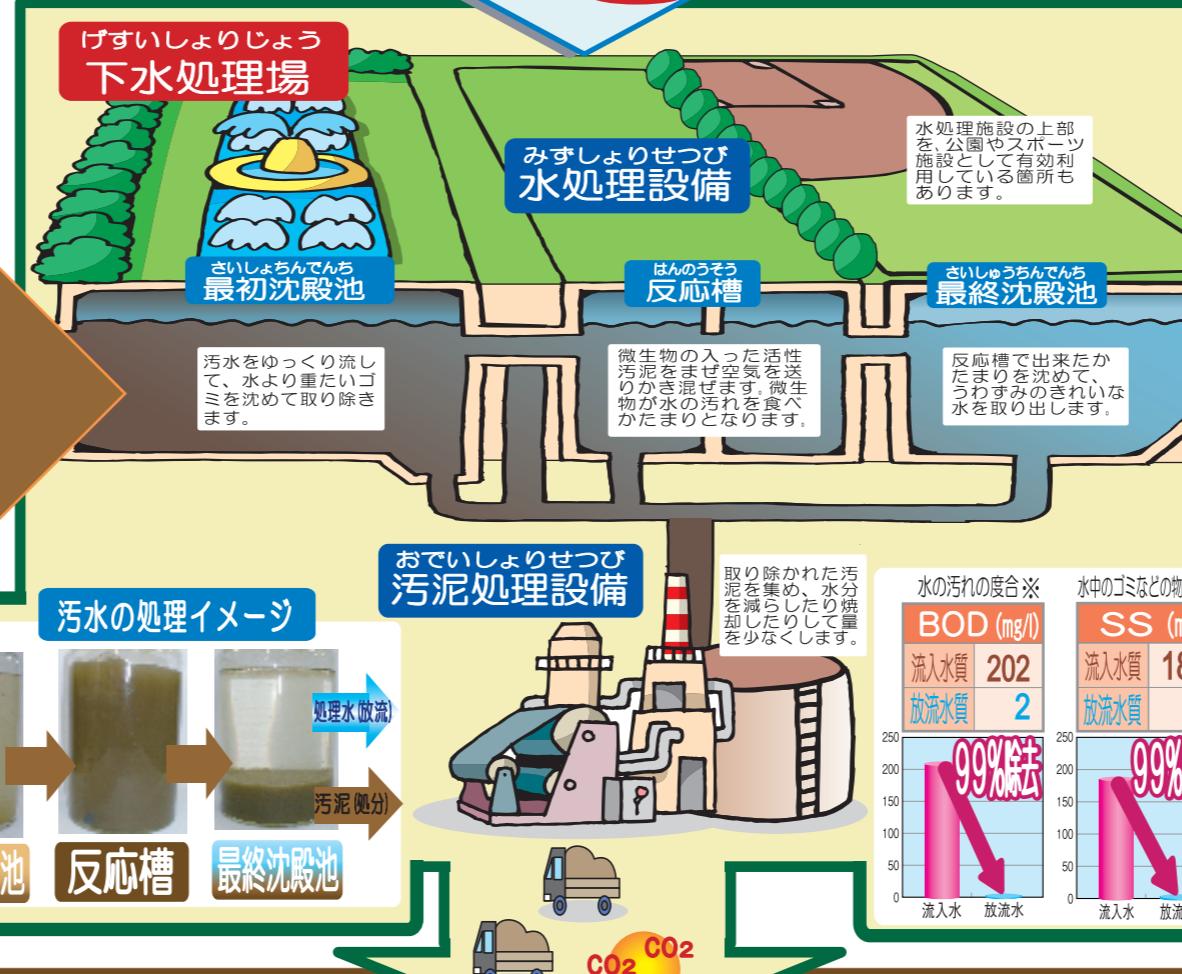
1年間で冷蔵庫52万台の電気量

1年間の電気使用量は、一般家庭(約3,600Kwh)約4万3千戸の1年間に使用する電力量に相当します。家庭にある冷蔵庫(約300kwh)だと約52万台分の年間使用電力量に相当します。

kWh/m³ 電力使用量の推移(流入水量1m³あたり)



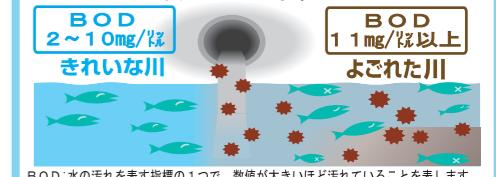
下水処理場でも様々な省エネ対策に取り組み、使用電力量の削減に努めています。平成11年度と比較すると平成22年度までに約16%の電力量が削減されています。



1年間で戻したきれいな水
3270億ドル/年
1日で戻すきれいな水
9億ドル/日

GOAL!!

※コイやフナが生息できる水質はBODで2~10mg/㍑以下です。BODで10mg/㍑を上回ると『とても汚れている水』とされています。下水処理場ではBODを2mg/㍑程度まできれいにして川に戻しています。



汚水処理により
発生するもの OUT!!

汚水の中の汚れや砂などが、『ドロ』(汚泥)となり排出されます。また、エネルギーの消費や汚水を処理する過程で『温室効果ガス』が排出されます。

H22 年間汚泥(脱水汚泥)量



H22 温室効果ガス排出量(CO₂換算)

発生事由	排出量 t-CO ₂ /年
電力や重油の使用により発生	62,141
汚水の処理により発生	22,287
排出量合計	84,428 t-CO ₂ /年

23万人の人間が1年に吐き出す二酸化炭素量と同等!!

エネルギー消費による二酸化炭素に加え、汚水を処理する過程でもメタンガス等の温室効果ガスが発生します。その量は23万人の人間が1年に吐き出す二酸化炭素量に相当します。下水処理場でも省エネ対策に積極的に取り組んでいます。

※掲載のデータは千葉県下水道公社作成・発行の各流域下水道維持管理年報を参考にし簡潔に表したものであります。データに関する問合せは千葉県下水道公社までお願いいたします。
千葉県下水道公社 TEL 043-278-1631